

公益社団法人 日本地下水学会  
2016年度 事業計画書

日本地下水学会は、2010年8月5日に公益社団法人として以来、定款第3条「地下水に関する研究、技術開発及び普及に関する事業を通じて、地下水資源の保全と有効利用、地下水に関わる諸問題の解決に貢献し、社会の発展に寄与することを目的とする。」に基づき、広く社会の公益に資するための事業を展開すべく活動を行っている。2016年度から新たに若手研究者支援のための助成事業を実施することとなった。2016年度の事業計画を以下に記す。

本学会における事業は以下のように分類されている。

公益事業-1 [公1]: 地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業

公益事業-2 [公2]: 地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業

公益事業-3 [公3]: 地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業

公益事業-4 [公4]: 地下水に関する相談事業

その他 [他1]: 表彰事業

共通事業 [共通]: 共通事業

それぞれの項目毎に事業計画を記す。

## [公1] 地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業

### 1. 学会誌編集

- ① 会誌第58巻第2号、第3号、第4号、第59巻1号（総ページ数400程度）を発刊する。
- ② 会誌掲載論文の電子公開を実施する。

### 2. 定期講演会の開催

#### 【主催イベント】

- ① (公社)日本地下水学会春季講演会  
日時: 2016年5月14日(土)  
場所: 東京都 東京農工大学 府中キャンパス
- ② 第22回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会  
日時: 2016年6月23日(木)、24日(金)  
場所: 京都府 京都大学 百周年時計台記念館  
主催: (公社)地盤工学会, (公社)日本地下水学会, (公社)日本水環境学会,  
(社)廃棄物資源循環学会, (社)土壌環境センター
- ③ (公社)日本地下水学会秋季講演会  
日時: 2016年10月20日(木)~22日(土)  
場所: 長崎県 長崎新聞文化ホール 他

## [公2] 地下水に関する講演会、シンポジウム、見学会等を開催する事業

### 1. 講習会の開催

- ① 地下水シミュレーション講習会 (仮称)  
日時: 2016年 夏 2日間 (予定)  
場所: 都内
- ② 現場調査 講習会 揚水試験 (仮称)  
日時: 2016年 春 1日または2日間 (予定)  
場所: 日大文理学部 (予定)

### 2. シンポジウムの開催

- ① シンポジウム「水循環基本法と地下水」(仮称)

日時：2016年 秋（予定）  
場所：都内（予定）

②セミナー 名称未定：他学会との共催を予定  
日時：2016年 冬（予定）  
場所：都内（予定）

### 3. 見学会の開催

湧水見学会について2016年10月を目途に開催する。

### 4. 地下水に関する出前講演

HP上に設置した地下水に関する出前講演受付窓口より、地下水に関する出前講演を受け付け、必要に応じて実施する。

### 5. 出版事業

地下水に関して書籍を出版すべきテーマと内容を検討し、企画する。

## [公3]：地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業

### 1. 研究グループ活動

- ① 「地下水学の名著を読む研究グループ」では、地下水学の各分野における名著に相当する重要な論文を選定し、「名著シリーズ」として学会誌へ掲載する。
- ② 「地下水流動解析コード検証事例作成のための調査・研究グループ」の活動を開始し、地下水流動解析の信頼性向上に向けた解析コード検証のための事例集作成に向けた活動に取り組む。
- ③ 新規研究グループの募集活動を行う。

### 2. 受託事業

受託事業を実施する場合に、実施状況の把握および運営管理を行う。

### 3. 助成事業

地下水研究に携わる若手研究者が独創的な着想に基づいて主体的に行う研究を奨励、地下水分野のさらなる活性化のため、研究助成金の交付を行う。

### 4. その他

地下水学会として継続的に取り組むべきテーマ・課題等の抽出および調査・研究委員会の活動について議論し、実施可能なものから順次、推進する。

## [公4]：地下水に関する相談事業

HP「市民コミュニケーション委員会」上で「地下水ブックガイド」を掲載する等の情報発信、質問の受付と回答を行う。

## [他1] 表彰関連

- ① 学会表彰規則に則り学会賞、論文賞、研究奨励賞、地下水学術賞、技術賞、学会功労賞、の対象を選考、推薦し、若手優秀講演賞を決定する。
- ② 学会施行細則に則り名誉会員候補者を決定する。

## [共通]

### 1. 国内関連団体交流

- ① 外部機関との協力体制のあり方の検討・企画を行う。
- ② IAH JAPANの事務局を当学会内におき、その事務業務の一部を行う。

- ③ 地球惑星科学連合の各種委員会へ委員を派遣する。
- ④ 地球惑星科学連合大会において、セッション提案を行うとともに、災害対応ユニオンセッションへ講演者を派遣する。
- ⑤ 水関連合同誌準備協議会に委員を派遣する。

## 2. 学会情報普及に関する活動

- ① 学会員を含む広く一般の方々を対象に、HP を通じた最新情報の発信に努める。
- ② メールニュースによる情報発信を強化する。
- ③ インターネットを通じた学会運営の強化を図る。
- ④ 英文ホームページの運用拡大を行う。

## 3. 会計関係

- ① 公益目的事業毎の会計体系内で収支相償、公益目的事業比率 50%以上の確保、遊休財産額の保有制限等の認定条件を維持するよう運営・管理する。
- ② 会員の増強を図るとともに未納会費の徴収、経費の節減に取り組む。

## 4. 男女共同参画に関する活動

- ① 男女共同参画および若手活動の支援策について、年間を通じ議論する。
- ② 「若手交流会」（若手の交流を図る場）を、春季大会時に開催する。
- ③ 「若手セミナー」（若手の勉強・研究活動の促進を図る場）を、秋季大会時に開催する。
- ④ 学会ホームページの更新に伴い、男女共同参画委員会のページの充実を図る。

## 5. 技術継続教育に関する活動

- ① ジオ・スクーリングネット、JABEE 等への参加、活動を行う。
- ② ジオ・スクーリングネットのシステムを通じて、会員の CPD 登録に対応する。

## 6. その他

公益法人としての円滑な学会運営を図るため引き続き総務及び事務局機能の強化を図る。

以上

公益社団法人 日本地下水学会 2016年度収支予算書

事業名	公益目的事業会計					公益目的外事業会計			法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	公共	合計	その他1	合計		
	雑誌発行, 定期講演会 開催	講習会開 催, シンポ ジウム, 見 学会	技術開発, 研究	相談事業			表彰			
<b>事業収益（収入）</b>										
会費収入	0	0	500,000	0	2,755,000	3,255,000	0	0	3,255,000	6,510,000
参加費収入	1,595,000	1,960,000	0	0	0	3,555,000	0	0	0	3,555,000
広告費収入	385,000	0	0	0	0	385,000	0	0	0	385,000
販売費収入	1,730,000	0	0	0	0	1,730,000	0	0	0	1,730,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託費用	0	0	2,440,000	0	0	2,440,000	0	0	0	2,440,000
雑収益	50,000	0	0	0	0	50,000	0	0	0	50,000
<b>合計</b>	<b>3,760,000</b>	<b>1,960,000</b>	<b>2,940,000</b>	<b>0</b>	<b>2,755,000</b>	<b>11,415,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,255,000</b>	<b>14,670,000</b>
<b>事業費（支出）</b>										
給料	400,000	160,000	1,320,000	80,000	0	1,960,000	80,000	80,000	560,000	2,600,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	200,000	14,000	0	0	0	214,000	0	0	80,000	294,000
会議費	770,000	195,000	10,000	5,000	0	980,000	0	0	65,000	1,045,000
旅費交通費	1,044,250	766,300	872,600	135,650	0	2,818,800	55,650	55,650	389,550	3,264,000
通信運搬費	300,000	5,000	30,000	0	0	335,000	2,000	2,000	420,000	757,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	50,000	0	0	50,000	0	0	100,000	150,000
消耗品費	20,000	0	25,000	0	0	45,000	0	0	20,000	65,000
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	3,428,000	520,000	100,000	0	0	4,048,000	10,000	10,000	70,000	4,128,000
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	16,250	6,500	13,000	3,250	0	39,000	3,250	3,250	22,750	65,000
賃借料	825,000	221,000	300,000	75,000	0	1,421,000	75,000	75,000	525,000	2,021,000
保険料	10,000	6,100	0	0	0	16,100	0	0	13,000	29,100
諸謝金	0	520,000	400,000	0	0	920,000	0	0	0	920,000
租税公課	0	62,400	0	0	0	62,400	0	0	0	62,400
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	231,000	231,000
支払助成金	0	0	500,000	0	0	500,000	0	0	0	500,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	233,000	71,280	0	0	0	304,280	0	0	144,000	448,280
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	7,500	6,000	0	0	0	13,500	0	0	6,000	19,500
雑費	0	30,000	0	0	0	30,000	0	0	6,000	36,000
<b>合計</b>	<b>7,254,000</b>	<b>2,583,580</b>	<b>3,620,600</b>	<b>298,900</b>	<b>0</b>	<b>13,757,080</b>	<b>225,900</b>	<b>225,900</b>	<b>2,652,300</b>	<b>16,635,280</b>
<b>収支</b>	<b>-3,494,000</b>	<b>-623,580</b>	<b>-680,600</b>	<b>-298,900</b>	<b>2,755,000</b>	<b>-2,342,080</b>	<b>-225,900</b>	<b>-225,900</b>	<b>602,700</b>	<b>-1,965,280</b>